

背信 (1937)

ABUS DE CONFIANCE

メディア 映画

ジャンル

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 96分

初公開日 1939/12

公開情報 劇場公開

【解説】

法科の学生リディアは、祖母に死なれ身寄りが無くなった途端に世間から冷たい仕打ちを受け、学校をやめて働くことを決心する。そんな時親友が、とある著名な歴史家の捨て子だと偽り娘になれと持ち掛ける。リディアは学業を続けたいが為にその話に乗ってしまうが……。陰りと憂いを秘めたD・ダリユーが美しい。モノクロ映画とは思えないほどの鮮やかな光を放ち、フランスきっての名女優V・テシエに負けぬ存在感だ。不条理ながらも美しい話は、フランス映画ならではの趣があって素晴らしい。監督は、当時のD・ダリユーの夫であるH・ドコアン。

【クレジット】

監督	アンリ・ドコアン	Henri Decoin
原作	ピエール・ウルフ	
脚本	アンリ・ドコアン	Henri Decoin
	ジャン・ボワイエ	Jean Boyer
撮影	レオンス＝アンリ・ビュレル	Leonce-Henri Burel
音楽	ジョルジュ・ヴァン・パリヌ	Georges Van Parys
出演	ダニエル・ダリユー	Danielle Darrioux
	ヴァランティーヌ・テシエ	Valentine Tessier
	シャルル・ヴァネル	Charles Vanel